



きのこ雲（米軍撮影）長崎原爆資料館所蔵



原爆の熱線で、板壁に残ったはしごと監視兵の影

川崎市平和館 原爆展

ナガサキの原爆

令和4年7月23日土～8月21日日

入場無料

9時00分～17時00分

休館日

7月25日、8月1日、8日、16日、17日

事前申込不要

今から77年前の昭和20（1945）年8月、広島と長崎に原子爆弾が投下され、多くの命が失われました。かろうじて生き残った人々も、ヒパクの影響により今日にいたるまで苦しみを受けています。

今年の原爆展では、原爆被害の概説、カラー化された原爆投下後の写真、原子爆弾（ファットマン）の模型など、長崎に投下された原爆についての展示を中心に、現在の核兵器をめぐる概況の解説パネルも展示します。また、画家丸木位里・俊夫妻が描いた「原爆の図」の中から第三部「水」の原寸大複製を展示します。

ぜひ御覧いただき、改めて、平和の尊さについて考えてみませんか。

開催場所

川崎市平和館 平和の広場

川崎市中原区木月住吉町33-1

【交通】 東急東横線「武蔵小杉駅」または「元住吉駅」から徒歩約10分

JR 南武線、横須賀線「武蔵小杉駅」から徒歩約10分

※駐車場が狭いため公共交通機関を御利用ください。

同時開催

平和を語る市民のつどい

日時 令和4年7月24日 13時30分～

場所 川崎市平和館 平和の広場

事前申込制
定員50名
(抽選)

詳しくは裏面をご覧ください

川崎市平和館の2階では常設展示を行っています。



令和4年度

平和を語る市民のつどい

日時 令和4年7月24日(日)

13時30分～16時00分(開場13時10分)

※当日、オンライン配信を行います(第1部のみ)

場所 川崎市平和館 平和の広場

第1部 講演会(13:30～14:40)

テーマ 核兵器廃絶への処方箋
～激動する国際情勢の中で
私たちは祈り、願うだけではない!～

講師 中村 桂子 先生 (長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 准教授)

モントレー国際大学大学院国際政策研究修士課程修了。2001年～2012年特定非営利活動法人(NPO法人)ピースデポの研究員として、核軍縮に関する国際会議の取材活動などに携わる。2012年4月から現職。

最近では、ウクライナ情勢や北朝鮮問題などの安全保障に関する議論が見られますが、正確な情報に基づいた分析と理論構築によってこそ、平和への道筋が見えてくるものです。

今回の講演では、最新の国際情勢に関するわかりやすい解説とともに、核兵器廃絶に向けて、私たち市民の力で国際社会を動かしていくことができるのかという切実な問題について、現実的な視点からお話します。



第2部 中高生による討論・発表(14:50～16:00)

中村先生の司会進行により、核兵器廃絶を題材に、市内の学校から集まった中高生たちが、以下のテーマで討論と発表を行います。中高生たちが導き出す結論はどのようなものになるのか、ご期待ください。

非人道的だとわ
かっている核兵器
がなぜなくならな
いんだろう?

核軍縮・廃絶に向
けて進むために私
たちはどうしたら
いいのかな?



申込方法

(1)会場参加 ※事前申込制(定員50人。応募多数の場合は抽選となります。)

以下のいずれかの方法でお申込みください。

【川崎市ホームページ】

「お知らせ・イベント・募集」からアクセス

【往復はがき】

●宛先 〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル9階
川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

●往信面記載必要事項 1.イベント名 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.電話番号 5.希望人数(4人まで)
※保育、手話通訳、要約筆記を希望する方はその旨も記入してください。

(2)オンライン配信(第1部のみ)の視聴 ※事前申込不要 視聴無料

当日、上記の市ホームページから配信サイトへお進みください。

夏休み期間中につき、お子さんやお孫さんなどと一緒に御参加・御視聴も是非お待ちしております。(対象年齢:中学生以上)

入場無料

申込期限
7月15日(金)
必着



市ホームページは
こちらから

同時期開催

川崎市平和館 原爆展

～ナガサキの原爆～

令和4年
7月23日(土)～8月21日(日)

9時00分～17時00分

川崎市平和館 平和の広場

7月25日、8月1日、8日、
16日、17日は休館

詳しくは裏面をご覧ください